

「求職者支援制度の認知度調査」結果 (厚生労働モニター調査)

厚生労働行政モニター調査について

(調査概要)

厚生労働行政の重要施策等に関して、一般国民の皆様から意見、要望、提言などをいただき、今後の厚生労働行政の施策の企画、立案、実施の参考とするとともに、厚生労働行政に対する国民の理解の向上を図ることを目的として実施。

(対象者)

厚生労働行政モニターは、任期は1年間とし、一般の方（20歳以上）を対象に募集。450名程度。

(アンケート回答者 内訳)

アンケート回収数 **328名**

性別：男性 **154名**、女性 **174名**

年齢：20代 **28名**、30代 **75名**、40代 **82名**、50代 **44名**、60代 **75名**、
70代以上 **21名**、不明 **3名**

就業状況：

	回答数	割合
(1) 正社員(期間の定めのない労働契約)	95	29.0%
(2) 契約社員、期間工、嘱託社員、パートタイマー、アルバイト、派遣労働者など、期間の定めのある労働契約	63	19.2%
(3) 会社の役員、自営業	42	12.8%
(4) その他(専業主婦(夫)、育児等による休業中を含む)	50	15.2%
(5) 仕事はしていない	78	23.8%

うち求職中の者
38名 (11.6%)

「求職者支援制度の認知度調査」結果

	回答数	割合
(1) 内容も含めてよく知っている	110	33.5%
(2) 名称を聞いたことはあるが内容は知らない	147	44.8%
(3) 知らない	71	21.6%

※ 求職者支援制度について知った方法（複数回答可）

